

キング・ソロモン (1950)

KING SOLOMON'S MINES

メディア 映画

ジャンル アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 102分

初公開日 1952/02/28

公開情報 MGM

【解説】

ハリウッド産の安直な秘境探検ものほど気楽に観られるものはないが、この作品のようにちゃんとお金をかけて、少なくとも第二班はきちんと現地ロケに行き、ブロンド美人がヒロインになれば、もう御の字。実際、本作のアフリカ・ロケの効果は絶大で、お約束の猛獣や現地人の襲来もツヤが違ってくる。お話は例のごとくで、アフリカ一番と評判を取るガイドのグレンジャーが、一年前に失踪した夫を探す人妻カーの依頼で、人跡未踏の奥地、カルアナ地方探索の案内を引き受け、パーティを見舞う数々の危機から彼らを助け、夫を見つけようとしていた財宝も発見。もちろん夫は既に死んでおり、この雇われ人は美しい未亡人までモノにする。グレンジャーにはもう少し男臭い魅力が欲しいところだし、財宝発見のプロセスに波乱がなさすぎるが、アクションはふんだんで、この種の作品としてはまずベストと言ってよい出来。

【クレジット】

監督	コンプトン・ベネット	Compton Bennett
	アンドリュー・マートン	Andrew Marton
製作	サム・ジンバリスト	Sam Zimbalist
原作	H・ライダー・ハガード	H. Rider Haggard
脚本	ヘレン・ドイッチュ	Helen Deutsch
撮影	ロバート・サーティース	Robert Surtees
出演	スチュワート・グレンジャー	Stewart Granger
	デボラ・カー	Deborah Kerr
	リチャード・カールソン	Richard Carlson
	ヒューゴ・ハース	Hugo haas